

令和3年日ハム杯市予選特別留意事項

習志野市少年野球連盟

会長 中川内 由則

【移動・受付】

- ◎グラウンドに移動時は、できるだけ分散して移動すること
密を避けるべく試合会場には早く来ないように調整する（試合開始1時間前を目安）
- ◎指導者、選手、応援父兄の健康チェックシートは必ず監督が球場責任者にチーム到着連絡するとともにすべて提出する（応援父兄のチェックシートも含めて、事前に準備して来ること）
- ◎グラウンドでは食事はとらない
- ◎健康チェックシート提出のないチームは大会に参加できない(試合は不戦敗)

【試合会場】（消毒液は各チームで準備）

- ◎チームでのテント設営は許可する
- ◎試合会場におけるマスク着用は、指導者、スコアラー、介護員は常時着用
選手についてはベンチ内任意、グラウンドでは不要
- ◎トス時は対戦相手との握手は行わない（トス時は監督、主将ともマスク着用で来ること）
- ◎試合前後の整列は、審判員・主将のみ本塁に整列し、指導者・選手はベンチ前に横一列に整列、審判の発声で脱帽一礼する
- ◎試合での円陣（エール交換等）、声出しは禁止する
- ◎ベンチ内では一定間隔を保ち、応援歌等は禁止する
- ◎ハイタッチ等直接肌が触れる行為は行わない
- ◎バット、ヘルメットを使い廻しするチームは試合前後にこまめな消毒に努めること
- ◎試合終了後、チームで椅子や手すり等の接触部の消毒を行う

【応援】

- ◎応援観戦者は選手父兄に限定し、ベンチ指導者以外の観戦は不可とする
- ◎観戦者は一定間隔を取り、マスクを着用し、拍手によって応援すること（声援は禁止する）

【審判】

- ◎審判のベンチからの給水は行わない
帯同審判は飲料水、タオル等は各自用意し、適切な場所に置き、こまめに水分補給する
- ◎審判は試合中、選手と適切な距離をとり、最小限の発声、大きなジェスチャーで行う
- ◎控え審判、BSO、得点担当員もマスクを着用する

【試合終了後】

- ◎試合終了後は食事や次試合観戦は厳禁とし、速やかに会場から帰宅すること（最終日は除く）
- ◎選手はベンチを出たらすぐにマスクを着用する（指導者が必ず指導し確認すること）

【大会運営】

- ◎当該選手が通う学校で感染が判明し、休校および学年閉鎖になった場合には、その選手が所属するチームは出場停止とする
- ◎当該選手、ベンチスタッフ、またその同居家族に感染が判明した場合や濃厚接触の指定を受けた場合は、当該チームを出場停止とする
- ◎記載にない点で協議すべき事態が発生した場合は、連盟で対応を協議し決定する 以上